

目標達成計画

作成日: 平成 30年 10月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	①全体会議及びフロアー会議が定例化されていない ②日常会話は行われているが、管理者と職員との間での意見・提案を聞く機会が定期的に行われていない	①定例会議を行うことで情報を共有し、安定した介護サービスに繋げる ②職員との会話をする機会を増やし、定期的に個別面談を行い、職員の意見・提案など聞き情報共有することで全員で課題解決に取り組んでいく	①月に1回フロアー会議を行い、概ね3ヶ月に1回全体会議を行う ②年2回自己評価表に基づき、個別面談を行う	3ヶ月
2	33	入居契約時に重度化、終末期を迎えた際のあり方についてその都度、本人や家族と話し合いの場を設けているが、方針が重要事項説明書などに明記されていない	入居契約時に当施設の重度化、終末期を迎えた際の方針や対応を利用者・ご家族に説明を行ない、重度化した段階ごとに説明、同意を得る	重要事項説明書などに重度化、終末期を迎えた際の方針・対応を明記し、家族に説明して同意を求める	2ヶ月
3	35	災害時の備蓄品の保管管理場所が1階フロアー内になっており浸水時の対応には不適切	備蓄品保管場所を浸水被害のない安全な場所に移動する	1階フロアーに置かれている備蓄品を水害などに備えて、3階フロアーで保管する	1ヶ月
4	52	フロアーの壁面に掲示物や飾りつけ、食事以外でゆったり過ごせるスペースが少なく、利用者・ご家族に殺風景な印象をあたえている。	イベント開催時に利用者の写真を撮り、それに合わせた季節感のあるものを職員・利用者で共に作成し壁面に取り付けて、利用者との会話弾む環境づくりを心がける	・フロアー壁面にカレンダー、季節感のあるものを取り付けて、利用者・ご家族に少しでも季節感や明るい雰囲気を感じてもらう ・フロアーにソファを置きゆったりと過ごせるスペースを設ける	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。